



Title	大阪大学低温センターだより No.103 裏表紙
Author(s)	
Citation	大阪大学低温センターだより. 1998, 103
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/21329
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

〈編集後記〉

作年度の12月より「低温センターだより」の編集委員をさせていただいておりますが、幾つか良いことがありました。

一つは、普段読まなかった異分野の論文を読むようになったことです。低温センターだよりに掲載されている論文は、比較的素人向けに書かれているので途中で挫折せずに読め（そうでないときもありますが）、同時に阪大の他の先生のお仕事を知ることが出来るというメリットもありました。本号でも、人工超格子、近接場やスピン拡散など専門的に書かれたらとても読むことが出来ないものを易しく解説されていますので皆様も楽しまれたことと思います。

もう一つは、センターを維持・向上させようとする低温センターの職員の方々のご苦勞を知ることができたことです。これまで私は低温センターのフレキュエントリーユーザーというわけではなかったので、あまりその実態について考えることなく、たまに液体窒素を使う程度の関係でした。そんなわけで、私の場合、低温についての知識が無いこともあって、低温センターでの液体窒素や液体ヘリウムの供給業務は簡単で、うまく機能して当然である、という思い込みがありました。やはり、勝手に旨く機能するシステムというのは存在しないもので、旨くいっているときは陰で努力されている方の存在が必ずあるものです。

吹田キャンパスの中にも、私のように、低温センターはたまに使うけれどもあまり馴染みがないという方もいらっしゃるかと思います。この「低温センターだより」を通じて、少しでも低温センターへのご理解が深まれば幸いに存じます。

森 勇介

大阪大学低温センターだより 第103号

平成10年7月 発行

編集責任者 邑 瀬 和 生

発 行 者 大阪大学低温センター

吹田分室 大阪府吹田市山田丘2番1号

電話 (06) 879-7985

豊中分室 大阪府豊中市待兼山町1番1号

電話 (06) 850-6691

印 刷 所 阪東印刷紙器工業所

大阪市福島区玉川3丁目6番4号

電話 (06) 443-0936 (代表)

目次

No. 103

巻頭言

メタルカラーのとき	岡田 東一	1
-----------------	-------------	---

研究ノート

近接場による光機能性電極の励起	産業科学研究所 石田 昭人	2
2次元空間におけるスピン拡散	理学研究科 上田 貴洋	8
遷移金属酸化物人工格子におけるスピン秩序のコントロール 産業科学研究所 植田 研二 田畑 仁 川合 知二		13

談話室

「利用者のセンター」と「利用者のためのセンター」	低温センター 百瀬 英毅	22
--------------------------------	--------------------	----

運営組織		26
------------	--	----